



車戸 明良 議員

御嶽高トレ・米選手団の合宿決定！
乗鞍も高トレエリアにいれ「飛驒は高トレの聖地」を目指しては！

御嶽高原高地トレニングエリアについて

御嶽高原高地トレニングエリアについて

御嶽高原高地トレニングエリアについて

御嶽高原高地トレニングエリアについて

御嶽高原高地トレニングエリアについて

御嶽高原高地トレニングエリアについて

御嶽高原高地トレニングエリアについて

アを補完する最適地だが、市の考えは。

メキシコオリンピックに向けて高地トレニング場として乗鞍が利用された実績があり、活用の可能性はある。

御嶽エリアとの連携やアスリートレベルに応じた活用など、専門家や有識者の意見を参考に研究していく。

乗鞍の自然を活かした地域創生について

乗鞍の自然の魅力は多い。畳平から歩いて行きたいのが五ノ池。ここは、5つの池や3kmの高地に広がる平地の湿原、希少な高山植物が咲くなど感動大。法の規制をクリアし、開放すべきでは。

畳平〜五ノ池ルートも指定ガイド付きツ

アーの今後の展開は。

今年度は旅行会社に働き掛け、立ち入り制限されている五ノ池をめぐる特別なツアーを企画した。悪天候などで実現しなかったが、魅力を知ってもらうには効果的であり、今後様々なルートで実施できるような協議を行う。

桔梗ヶ原、土俵ヶ原にバス停を設置し、桔梗ヶ原〜大黒岳・十石峠〜平湯大滝の登山道による観光振興は。

それぞれの登山道は観光、地域振興に寄与する。バス停は関係機関と協議、検討する。

クマ被害対策の取り組み

間堅果類が4年毎に凶作になるのが要因。予測できるのだから防除対策、環境整備を進めるべきでは。

4年目に里山の環境整備が進むよう、森林環境税を活用した事業などに取り組み、生息環境を保全するために強間伐を進める。



中田 清介 議員

時代の変化を見据えた産業政策の策定

卸・小売業の経営環境の変化について

ここ数年間に、小売業では地元既存店の淘汰が急激に進んでいる。卸売業も同様で、産業振興面や雇用の受け皿としても市内経済への影響が大きい。

中心市街地活性化計画を見直すのが、中心商店街の位置づけはどうなるのか。

賑わいの中心でもあり、新しい起業家の育成拠点としての機能を強化していく。今後は商店街やまちづくり会社と連携して調整機能を強化していきたい。

地域経済構造分析と産業連関表について

この地方が何で稼いだらいいのかを総合的に組み立てる必要がある。そのためにはリサーチ部門を強化して戦略的な視点で経済効果を測る必要もあり、地域経済構造分析の手法が有効である。まずは地域の経済構造をしっかりと把握することである。

市内の経済循環や産業構造を把握することは、効果的な施策の立案に有用と考える。

そのためにも、地域経済循環を分析するために必要な、高山市独自の「産業連関表」の作成に踏み出すべき。

産業連関表活用は重要な一手法と考える。これまでも県の連関表を使い様々な分析はした。市独自で作成するためには全庁的に取り組む必要がある。産業連関表の研究はしっかりと進めていきたい。

政策の柱を、企業誘致から意欲ある中小企業育成へ転換する必要があるのではないか。

「エコノミックガーデニング」で地域の雇用を守る必要性である。

企業を育てる土壌なり環境を整えるために、産・官・学・金の支援体制を強化し、中小企業の成長を図りたい。

そのことが「エコノミックガーデニング」と理解している。

